令和3年10月~令和4年3月分 新倉高齢者福祉センターモニタリング評価表

施 設 名 新倉高齢者福祉センター

指定管理者 ミアヘルサ株式会社

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・	1利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	<u>3.5</u>
向上に向けた取組が	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	<u>3</u>
行われているか。	3人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	<u>3</u>
	4利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	<u>3</u>

【工夫・改善点等】

利用者のサービス向上のためにバス路線の見直しを行い、概ね利用者の反応も良好である。新規登録者が定着できるような取り組みを行うことが必要と思われます。

また、野菜販売による地域交流の場なども良い取り組みと思われるので、コロナ対策 等を講じながらサービス向上を図ってください。

引き続き、様々な高齢者のニーズや苦情・要望等に適切に対応を図り、日ごろからのコミュニケーションが大切にした、丁寧な対応を図って下さい。

②施設、設備及び備	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	<u>3.75</u>
品の維持管理及び修	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	<u>4</u>
繕が適切に行われて	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	<u>4</u>
いるか。	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	<u>3.5</u>

【工夫・改善点等】

定期的な避難訓練が実施されており、適切に対応されていました。

災害はいつ、どのように起きるか分からないため、日頃より、様々な状況を想定して、 高齢者が安心して安全に施設をご利用いただけますよう最大限の配慮をした訓練をお願 いします。

③緊急時の対応、安	1事故、苦情に対する対応は適切であったか	
全管理などの危機管	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っ	
理が適正に行われて	ているか	
いるか。	3 避難経路は適切に確保されているか	
	4事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	3.25

【工夫・改善点等】

利用者からとのコミュニケーションの大切さを認識し、実践されていることが伺うことができました。

災害に対する訓練等について、コロナウイルス感染症の影響により、避難訓練を中止した判断は適正であったと思うが、災害の発生はいつどのように来るか計り知れないところなので、マニュアルの整備や見直しだけでなく、今後も緊急時に職員等が理解し実践できるよう、継続して定期的に避難訓練に準じた方法により、コロナ禍における工夫をしながら実施してください。

④快適な職場環境を	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	<u>3.25</u>
実現し、職員の安全	2 スタッフのシフトは適正であるか	<u>3</u>
と健康が確保されて	3事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	<u>3</u>
いるか。	4 施設内が整理整頓されているか	<u>3</u>

【工夫・改善点等】

前管理者の都合により適正な配置ができなかったことによる支障が生じた面はあった と思います。適正な配置を行い、事業が実施できるような体制としてください。

⑤指定管理者として	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	<u>2.75</u>
の努力がなされてい	2 収支状況は当初計画と整合しているか	<u>3</u>
るか。	3 経理事務が適正に処理されているか	<u>3.5</u>
	4 経費削減への取組がされているか	<u>3</u>

【工夫・改善点等】

電気代やガソリン代の高騰による経費の増加があり、収支が想定外で推移した時期も あったと思います。また、コロナウイルス感染症の影響により、事業の中止や縮小等の 対応を図ったため、当初計画通りには実施できなかったところはあると思います。

事業の展開・計画においては、完全に事前対策を出来るものでもないですが、コロナ 対策を考慮し実施してください。

	66.25 点 (評点の合計)	
結 果		×100= 82.81 %(評点の割合)
	80 点 (最高点の合計)	

※ 施設の性格や設置目的等により、適切な評価内容となるよう適宜変更すること。

評点の基準例

評点の基本的な考え方	
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点